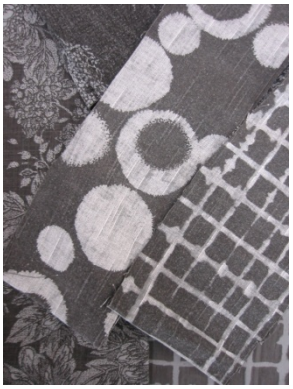
３類型	鉱工業品	通巻番号	５－２１－０２３
地域資源名	プリント染色	認定日	平成２１年１０月２８日
地　　域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省

事業名：プリント染色とその前・後工程技術を活用し、素材の特性を生かしたプリントテキスタイルの開発、加工・販売

会社名：大染工業株式会社
所在地：京都府京都市右京区梅津堤上町52番地
連絡先：ＴＥＬ：０７５－８６１－１５７１
ＦＡＸ：０７５－８８１－０２２２
ＨＰ：http://www.dyesen.co.jp

事業概要（新たな活用の視点）

・従来、プリントテキスタイルの製造過程において、染色業者とテキスタイルメーカー（生機製造企業（注））との間に連携がなかったため、生産設備の組み合わせや、加工と意匠の組合せ、素材の物性を踏まえた加工などの調整は困難であった。
・本事業では、一貫処理できる仕組みを新たに構築し、プリント染色加工に前加工及び後加工を施すことにより、素材特性に適合した新しいプリントテキスタイルを開発し、その受託加工並びに販売に取り組む。
（注）生機：織機で織っただけの布。糸の不純物や縦糸整形のための糊などが付着している。そのため、このままの状態では染色ができない。



【本事業で開発を進める墨染めプリント】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力
・当社は、域内でプリント染色から仕上げまでの一貫処理が可能な当地域唯一の企業であり、安定かつ市場に即したプリントテキスタイルを提供できる。
・さらに自社の保有するプリント染色技術に多様な前加工、後加工を加えることにより、新しい独自のプリントテキスタイルを開発できる。
◆市場性
・国内外のアパレル市場において、常に新しいプリントの要求がある。これに対し、蓄積した意匠をコンピュータ管理し、素早く今様にアレンジして創造していくことで、移り変わりの激しいファッションテキスタイルに対応できる。
◆販路
・国内外の有力テキスタイル展示会に参加し、販路開拓へ取組む。
・既存販売先にも個別にＰＲを実施し、スピーディに要望に応え、反映・修正し量産受注を目指す。

【製造工程の一部】

地域資源における関係事業者との連携

・弊社のプリント加工工程の中で唯一の外注先である型工場（プリント版下作成工場）に対して、製版を依頼することにより発注減に少しでも歯止めをかける。